

2020年6月吉日

第17回 DIA 日本年会 2020 Web 開催への変更のご案内

拝啓 初夏の候、皆さま方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日本年会プログラム委員、アドバイザーおよびセッションコーディネーター皆様にご尽力をいただき、第17回 DIA 日本年会 2020 を11月8日から10日に開催する予定で準備して参りました。しかしながら、COVID-19の感染の影響を鑑み、DIA コンテンツコミッティーおよびプログラム委員会での検討を経て、6月22日、DIA 日本諮問委員会 (ACJ) にて、会場での開催を断念し、Web 開催にすることを決定しました。参加される皆さま、演者の先生方、関係者の皆さまの健康、感染拡大防止を第一に考え、Web 開催へ変更いたしますことをご連絡させていただきます。

Web での開催方法は、現在検討中ですが、開催当日の Live 放映、On-demand での視聴、ならびに講演は On-demand で視聴いただき、Q&A やパネルディスカッションのみ Live で行う Semi-Live の3つの形式で視聴いただくことを視野に入れております。現在、DIA Japan サイトで会場での開催を想定した日本語版の Preliminary Program を掲載しておりますが、これを基に Web 版のプログラムを検討し、近日中に作成する予定です。尚、参加登録料につきましても、米国、ヨーロッパの年会を参考に、会場で開催する通常価格より安価な設定で検討しております。Web 版プログラムの公開と同時に、参加登録も開始いたします。

DIA のイベントは、講演内容もさることながら、ネットワーキングを深めること、新たな方との出会い等、会場に参加することで得られるものもございます。Web 開催となりますが、少しでもそれが実現できるよう工夫し、かつ、より有益な開催方法となるよう運営してゆく所存でございます。

Web 開催となったことで、会場へ出向くことなくどこからでも参加できるようになります。日本全国だけでなく海外からの参加もしやすくなることで、例年より多くの参加者の方が登録されることを期待しています。

会場での日本年会の開催を楽しみにしておられた方には大変申し訳ございません。新たな感染を防ぐためにもご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

日本年会大会長
北里大学 臨床研究センター
教授 熊谷 雄治

日本諮問委員会
(Advisory Council of Japan)
議長 齋藤 宏暢

一般社団法人
ディー・アイ・エー・ジャパン
代表理事 西條 一